

國學院の伝統、誇り高く

中村幸弘新学長を迎え

第42回 入学式



▲ 式辞を述べる中村幸弘新学長
▶ 宣誓を行う新入生代表



学報 新花

國學院大學
栃木短期大学
栃木市平井町608
〒328-8588
TEL0282-22-5511
FAX0282-22-5743
編集 学報編集部

第154号

あかしやの垂り花 白く
散り敷けば 思ひ深めて
道をくだりぬ
『優をく』 釋
遥空

当日は、入学に心はずませる新入生や父母が集合時間前から三々五々と四十年記念館前に参集した。入学式に先がけ、入場した新入生と父母に石坂昌園学生課長から二年間の短大生活全般についての諸注意があった。

式は、午前十時より司会者の開式の辞に始まり、国歌斉唱のあと、中村幸弘学長から新入生全員の本学への入学を許可する旨の申し渡しと式辞が述べられた。中村学長は式辞で、本学は頑張り屋が育つ環境にあること、新入生全員を対象とする授業でみなと接触すること、この大学は國學院大學の永い伝統を受け継いでいることを述べられ、伝統は受け継ぐものにして築くもの、次の時代を担うみなさんは、その伝統をこの大学で一步一歩築いてほしいとの言葉をとおくられた。続いて、木

桜花咲き誇る四月九日、第四十二回入学式が学園四十周年記念館を式場にして、多数の来賓や父母の方々のご臨席のもと厳粛に執り行われた。この日を迎えた新入生二九九名（国文学科六七名、家政学科七五名、初等教育学科五四名、日本史学科六二名、商学科四一名）が、大きな希望と期待を胸に太平台での第一歩を踏み出した。

村好成本学園理事長・学監が告辞を、さらに在学生を代表して小林裕貴学生会長（国文学科二年）が新入生歓迎の辞を述べ、それに応えて新入生代表の小池彩乃さん（日本史学科）が新入生宣誓を行った。

その後、木村理事長より学園役・教職員の紹介、白山実事務長より一年生のクラス担任及び新任教員の紹介があり、全員による校歌斉唱の後、閉式の辞をもって終了した。

入学式終了後、各学科ごとに会場をあらためて新入生と父母・教職員を交えての学科別懇談会が行われた。そこでは、学科長からの挨拶、クラス担任および教科担当教員の自己紹介や講義概要の説明、学科として望む学生像、学生生活を有意義に過ごすための心得等が説明され大学生としてのスタートが切られた。



4月10日 学長講演にて

昨今は、日本の学校も九月始まりにしないと、海外からの学生受け入れもできない、などと議論されています。それはそれとして、日本の学校は、ずっと四月始まりとして続いています。

高等学校の教科書を編集していたころ、そこでは、学期初めに取り扱う教材を、邂逅教材といったりすることがありました。いろんな面で出会いが重なるからです。学校との出会い、先生との出会い、友だちとの出会い、教材との出会い、みんな邂逅だからです。

出会いといってもいいのですが、常用漢字表外の、この「邂逅」という漢語を用いると、ちょっと重々しい感じがしてくるようです。この言葉は、常用漢字表外字です。

に、平成の、この時代にあっても、使用頻度の、けっこう高い漢語なのです。

邂逅を生かす

学長 中村幸弘

この言葉は、古く、『万葉集』にも現れます。巻五の八五三番歌の序文です。「今以邂逅相遇貴客」とあって、今邂逅（たまさか）に貴客（へらひと）に相遇（あ）ひぬ。」と読みます。いま思いがけず高貴なお方に逢いました、ということです。松浦川に遊んだ折、仙女とも思える娘たちに出会った、その娘たちが、その作者・憶良（旅人説も？）に言った言葉のなかの一文です。もちろん、そういう漢語は、

漢籍から輸入したものです。そこで、さらに遡ると、中国で最も古い詩集『詩経』のなかにもあったのです。鄭風（ていふう）という、鄭の民謡のなかにあったのです。「邂逅」とありましたが、同じことだそうです。これも、たまさかに、と読んできています。偶然、という意味です。「たまさかなり」という形容動詞として受けとめていたわけです。

それが、明治のころの日本語としては、「邂逅する」という、いわゆるサ変動詞として、多く用いられるようになっていました。もちろん、その語幹としての名詞も、当然、用いられていて、現代語に至るのです。

私は、「サイタノサイタノサクラガノサイタ」という、サクラ読本の世代で、第二次大戦末、その文部省『国語読本』巻十一に、「松阪の一夜」というお話が載っています。

した。とはいっても、ほんやりしていた私は、はつきりと記憶に残せてはいなかったのですが、中学に入ってから、その学年だったと気づいて、いま、申し上げているわけです。松阪ですから、本居宣長が住んでいた所です。親しい古本屋さんから、この松阪の新しい旅館に、賀茂真淵（がもまひる）がお泊りだと聞きました。かねてから尊敬していた真淵先生にお目にかかりたいと思い、宣長先生は、早速、そのお宿を訪ねました。そこで、いろいろなお話が交わされましたが、最後に、私は年取っていて、もはや無理だが、ぜひ『古事記』の勉強をするように、と、お勧めになりました。本居宣長が、『古事記伝』という大著を著された背景には、こういう出会いがあったのです。

この話、子安宣邦氏の最近著『宣長学講義』で、確認させていただきました。なんとも、すばらしい邂逅だ、といえましょう。

のご担任の先生とお会いになりました。クラス編成などが、その偶然は、必然ともなるのです。真淵が松阪に来たのは、偶然でした。あるいは、きょうの出会いが、卒業研究のご指導をいただくご縁につながったり、もっと深い人間関係に発展していったりするところが、十分に考えられるのです。

さきほど、この「邂逅」という言葉、使用頻度が、意外なほどに高いと申し上げましたが、平成十六年度の直木賞作品・熊谷達也『邂逅の森』も、そうでした。東北方言で、マタギの青年の人生を描いた小説です。「邂逅」という言葉、みなさんの周辺でも、まだまだ見つかると思います。

新入生のみなさん、実は、私も、この大学の一年生です。もちろん、みなさんとの邂逅、大事にさせていただきます。そして、いま、邂逅とは双方向性のもので、と、気づきました。お互い、この邂逅を生かして、固い結びつきとしていきましょ。

お二人の新学科長

情熱ある学生を教育現場に

初等教育学科長

大西 秀彦

太平山の山麓に萌黄色の若葉が芽吹いてきました。若葉に取囲まれた校舎は、一段と映えています。

この四月一日づけで、初等教育学科の学科長の命を拝しました。「私のような者がどうして」という思いもありますが、微力ながらこの任を精



一杯やり遂げる決心です。

初等教育学科は、名称どおり初等教育に携わる教師を養成する学科です。教師を養成するということは、ただ免許

商学科の新生を目指して

商学科長

秋山 誠一

平成二年の商学科の開設時に着任して以来、私は水田・井田・服部・飯田学科長の下で学生を教育し、社会に送り出す手伝いをしてきました。

卒業生の一人一人の顔は、商学科では基礎ゼミ・専門ゼミの場面と重なります。学内でのゼミと夏のゼミ合宿、ゼミ論指導の思い出とつながります。この三月で一七年间に一八六名の卒業生を送り出してきました。そして本年新学



期に商学科長の辞令をお受けいたしました。

商学科は開設当初の二〇〇名を越す入学者がある盛況な時期から、いまでは少子化の影響を受けて、社会環境としては厳しく、そのなかでの就任となりました。そうしたなかにあつて商学科では社会の

が取ればよいというだけでなく、教師としての品性を育成することもあります。免許を取ることはたやすいことですが、品性を作ることこそが簡単にはいかないものです。園や学校現場に出たときには、先輩の教師や保護者は、厳しくその行動ややり方を見ています。また、子どもたちは口では言いませんが、本当の自分を理解してくれているかを探っています。それに対応できる教師を育てることが私たちの使命です。子ども

変化と要請に対応して、一九年度新入生から三コースを再編しました。三コースとも学生の将来ビジョンを考えながら科目をさらに選択しやすくしました。社会のグローバル化が進むなかで、国際的視野で広く基礎理論を学び、グローバル・ビジネスの発想ができることを目指す学生のための『国際経済コース』。将来企業の秘書・財務・経理部門や会計・税理士事務所を目指す学生のための『経営会計コース』。そして今回とくに情報教育をいっそう充実させて

もたちの大切な成長の一時期を担うのだという自覚と責任感がなければ、教師の仕事はできないでしょう。

一方、園や学校に目を向けますと、現状は厳しい状況にあります。学級崩壊、校内暴力、不登校、いじめ、学力低下など問題が山積しています。教師になったその時点からそれらの問題に対処していかなければならないのですが、その対処の方法を学生時代に訓練することには時間的にも無理があります。何よ

再編成し、情報関連の理論と技術を習得し、ビジネス界の強いニーズがある様々な情報関連分野の職業を目指す学生のための『ビジネス情報コース』。という三つのコースに再編しました。

資格取得も充実させ、既設の『秘書士』『ビジネス実務士』『情報処理士』に加え、ホームページを作成・管理する能力を証明する資格である『ウェブデザイン実務士』、様々な情報ツールを利用し、より効果的なプレゼンテーションを行う能力を証明

りも、子ども一人一人と真剣に話し合ったり、一緒に行動したりする情熱が欠かせないことを知ってほしいと思います。子どもとともに歩む情熱を持った教師を育成していきたいものです。

昭和四十三年にこの学科ができてから卒業生は六千名を超えました。その卒業生は懸命に仕事に打ち込んでいます。先輩を超える教師になってほしいものです。

する資格である『プレゼンテーション実務士』の課程を新設しました。とくに後者二つは短大では珍しい専門性の高い資格です。

「学は人なり」という言葉があります。学問には人格、人となりが自ずから見えるものです。どんなに専門的なスキルと知識を持っていても、人間性に裏付けられたものでなければなりません。こうした三コースと五つの資格で、商学科は、人間性あふれる、社会のニーズにあつた人材を育てていきたいと思っています。

新任教員からのメッセージ

時には、おしゃべり相手に

教授 山本博子



桜の開花前に、太平山の山頂から関東平野を見渡ししました。ここは高校時代（栃木女子高校）から何度も訪れている所です。私のふるさとの山と言えます。今春、この山頂に立ったときの心持は今までとやや異なっていました。ふるさとに戻ったときのほっとする気持ちとともに、新たな緊張感を覚えました。これまで長年、非常勤講師として勤務してきましたが、今年からは専任教員としてお世話になることになったからです。

学生の皆様とは一般教養科目の英語の授業を通して接することになります。授業以外

でも特に、イギリスに関心のある学生の皆様と語りたいと思います。英語の学習法はもろろのこと、ビートルズの故郷、リパブルの話、ハリ・ポッターの物語、小説、演劇など。楽しい資料をたくさん集めています。

また、英語やイギリスに関係なくても、いろいろな相談のつたり、時には、おしゃべり相手になったりできる教員でありたいと思います。

学生の皆様が有意義に、かつ、楽しく学生生活を送れるようにお手伝いできれば幸いです。よろしく願います。

「親友と呼べる人」を

講師 堀江則之



四月に本学へ赴任してから、

テキストや演習問題作りで試験錯誤の毎日ですが、充実した日々を送っています。新入生のみなさんは、楽しい学生生活を送っていますか？

みなさんには、学生生活の中で、ぜひ見つけてもらいたいものがあります。それは、「親友と呼べる人」です。親友というのは、大きな支えになってくれます。私には、高校時代からの親友がいて、大学四年の時、お互いもう少し勉強しようということで、それぞれ大学院に進学しました。そして、彼は高校教員を目指し、私は大学教員を目指しました。その後彼は、見事に教員採用試験を突破し、現在公立高校で、数学の教師として教壇に立っています。私も、今年度から大学教員になることができましたが、同じ教員という職業を目指す彼がいなかったら、大学教員は夢で終わっていたかもしれません。自分の将来の夢にアドバイスをしてくれるような、そんな親友をぜひ見つけて下さい。

新入生のみなさん、在学生のみなさんよろしく願い致します。

学生会たより

最高の思い出作り

のために

学生会長 小林裕貴
春、新入生をむかえ大
学全体が活気づいてきま
した。五月十六日に行わ

れた「体育祭」では、学生会メンバー全員が、皆さんの学生生活の中ですばらしい思い出として残るようにと、その仕事に各々責任を持って取り組み、成功裏に終えることができました。そして、もう一つのビッグイベントである「春花祭」に対する気持ちもまた同様です。

学園教育センターで

松本哲男・相田みつを両作品展 開催中

昨年の「川上澄生」作品展につづき、「松本哲男」・「相田みつを」両作品展が、五月九日（六月三十日）（日曜・祝日を除く）午前九時～午後四時まで、学園教育センターで開催されている。

松本哲男氏の作品が十一
点、相田みつを氏の作品が四
十九点展示されている。



まだ不慣れなことも多くありますが、皆さんの思い出作りのために、学生会が一丸となって全力でがんばりますので、何卒よろしく願っています。

平成19年度 学生会本部役員	
会長	小林裕貴（国2）
副会長	尾崎 恵（家2）
体育祭実行委員長	風見亜花里（家2）
春花祭実行委員長	高橋寛美（史2）
会計	岸田康秀（国2）
渉外	吉澤夏美（史2）
	鶴崎広実（史2）
	川田真弓（家2）
	高塚 彩（国2）

雨に煙る日光二社を参拝

1年生日光親睦旅行 4月25日

短大生活にも慣れ始めた4月25日、入学奉告・学業成就・健康安全祈願と級友との親睦を深めることを目的として、恒例の一年生日光二社参拝親睦旅行が行われた。



二荒山神社中宮祠で正式参拝



雨の中日光東照宮を見学

【行程】

往 路→栃木駅－栃木IC－宇都宮IC－大晃（休憩）
－宇都宮IC－日光市内

国文・家政学科

二荒山神社中宮祠（正式参拝） 参集殿（写真撮影・昼食）
・宝物館（見学） 日光東照宮（正式参拝） 二荒山神社
御本社（正式参拝）

初等教育・日本史・商学科

日光東照宮（正式参拝） 二荒山神社中宮祠（正式参拝）
参集殿（写真撮影・昼食）・宝物館（見学） 日光二荒山
神社御本社（正式参拝）

復 路→日光市内－大晃（休憩）－宇都宮IC－栃木IC
－栃木駅

緑と風の薫るなかで

5月16日 体育祭を開催



昔とった杵柄 長縄飛びに挑戦



学生と対戦する教職員チーム

平成19年度体育祭が、5月16日、栃木市総合運動公園陸上競技場で行われた。男女共学となって4年目、男子学生の活躍も目立ち、度々沸き上がる応援の大歓声に応えるべく出場者も一位を目指して全力投球した。教職員・学生が一丸となってスポーツを満喫し、交流を深めた一日であった。



学科対抗リレーに熱い応援を送る

プログラム

1. 開会式
2. 綱引き（予選）
3. いなばのうさぎ
4. 障害走りレー
昼食
5. 長縄飛び
6. 玉入れ
7. 綱引き（決勝）
8. 学科対抗リレー
9. 閉会式

総合成績

- 1 位 初等教育学科
- 2 位 商学科
- 3 位 家政学科
- 4 位 国文学科
- 5 位 日本史学科

第四十期生の進路

今春卒業した第四十期生の就職・進学先は次のとおりである。就職先は名称と就職者数を、進学先は学校名・学部学科名・進学者数を表記した。

建設業	1名	(株)和田正通信サービス	1名	金融・保険業	1名	児童養護施設 鐘の鳴る丘少年の家	1名	三田幼稚園	1名
ギガフォトン(株)	1名	アイ・ジュエリー	1名	(株)東邦銀行	1名	(社)福祉(ひまわり保育園	1名	萌丘幼稚園	1名
(株)ナムラ	1名	アメリカ屋	1名	鳥山信用金庫	1名	学校教育 幼稚園教諭	1名	八千代ひかり幼稚園	1名
ハシモ(株)	1名	イオンスーパーセンター	1名	(株)あしぎん事務センター	1名	足利幼稚園	1名	横浜みずほ幼稚園	1名
製造業	1名	エステール(株)	1名	日本生命保険相互会社	1名	足利しらゆり幼稚園	1名	若葉幼稚園	2名
(株)油定	1名	(株)オンワード樫山	1名	不動産業	1名	アルス幼稚園	1名	学校教育 小学校教諭	1名
(株)大嶋電機製作所	1名	(株)紀伊國屋書店	1名	日神不動産(株)	1名	えのき幼稚園	1名	福島市立清明小学校	1名
加治金属工業(株)	1名	合資会社 MOA-ANBESSA	1名	宿泊・飲食業	1名	大平みなみ幼稚園	2名	伊達市立伊達小学校	1名
スズキ(株)	1名	(株)サンリオ	1名	宇都宮グランドホテル	1名	おおみや幼稚園	1名	泉崎村立泉崎第一小学校	1名
(株)田部井製作所	1名	(株)シロキヤ	1名	湯屋日光霧降	1名	おもちゃのまち幼稚園	2名	宇都宮市立中央小学校	1名
電気興業(株)	1名	(株)とりせん	1名	アルデイラ	1名	堯舜幼稚園	1名	足利市立葉鹿小学校	1名
名古屋特殊鋼(株)	1名	(株)晴れ着の丸昌	1名	(株)グリーンハウスフーズ	1名	黒磯幼稚園	1名	鹿沼市立東小学校	1名
日本精工(株)	1名	(株)福田屋百貨店	1名	(株)馬車道	1名	黒磯いずみ幼稚園	1名	壬生町立壬生北小学校	1名
富士部品工業(株)	1名	(株)ブランドオフ	1名	医療・福祉業	1名	恋瀬ほしのみや幼稚園	1名	壬生町立睦小学校	1名
情報通信業	1名	文真堂書店	1名	自治医科大学附属病院	1名	しずわでら幼稚園	1名	越谷市公立小学校	1名
(有)レビユーマガジン社	1名	(有)ムラ・クリエイティブハウス	1名	青木病院	1名	すずめ幼稚園	1名	那須塩原市立黒磯小学校	1名
NECネクスソリューションズ(株)	1名	(株)メガネスーパー	1名	石川歯科医院	1名	静林幼稚園	2名	学校教育 養護教諭	1名
運輸業	1名	ルンビーニ楽社	1名	大川眼科	1名	総和第一幼稚園	1名	三沢市立淋代小学校	1名
東岡毛通運(株)	1名	(株)ワールドストアパートナーズ	2名	大谷クリニック	1名	第二薬師寺幼稚園	2名	福島県立本宮高等学校	1名
卸売・小売業	1名	E Hyphen Green Parks	1名	小山歯科クリニック	1名	栃木幼稚園	2名	田村市立牧野小学校	1名
足利電装(株)	1名	Roberts	1名	新橋病院	1名	能満寺幼稚園	1名	茨城県立古河第一高等学校(定時制)	1名
佐藤商事(株)	1名	Samantha Thavasa Japan Limited	1名	高瀬クリニック	1名	野ばら幼稚園	2名	土浦市立穴塚小学校	1名
つかさ商事(株)	1名	TRIUMPH	1名	武沢歯科医院	1名	八幡台幼稚園	1名	大子町立生瀬中学校	1名
(株)ノグチ	1名			中里調剤薬局	1名	陽の丘幼稚園	1名	小山市立間々田小学校	1名
村田重機(株)	1名			はなみずき歯科医院	1名	平川幼稚園	2名	鹿沼市立上粕尾小学校	1名
				ファミリー診療所	1名	吹上幼稚園	1名	鹿沼市立東小学校	1名
				星野胃腸科外科医院	1名	富士幼稚園	1名	日光市立清滝小学校	1名
				星野歯科医院	1名	法得幼稚園	2名	高根沢町立東小学校	1名
				松本内科クリニック	1名	星の宮幼稚園	1名	桐生市立梅田南小学校	1名
				吉田整骨院	1名	まこと幼稚園	1名	埼玉県立久喜養護学校	1名
				(社)福祉(幸和会 桜楓苑	1名			草加市立松江中学校	1名

小鹿野町立両神小学校	1名	(株)ドウマン	1名	東京家政大学	1名
富浦町立東小学校	1名	東毛自動車教習所	1名	家政学部児童学科	1名
南魚沼市立第一上田小学校	1名	(株)トッキー	1名	東北学院大学	1名
学校教育 中学校教諭	1名	(株)常陸サンライズパーク	1名	文学部歴史学科	2名
下妻市立東部中学校	1名	(株)ミヤ	1名	文教大学	1名
学校教育 その他	1名	国家・地方公務員	1名	文学部日本語日本文学科	1名
栃木県立学悠館高等学校	1名	海上自衛隊	1名	文学部中国語中国文学科	1名
二宮町立物部中学校	1名	陸上自衛隊	1名	武蔵野大学	1名
市川市立養護学校	1名	石川町役場	1名	文学部日本語日本文学科	1名
堺市立八田荘中学校	1名	富士見町役場	1名	立正大学	1名
学習支援業	1名	野田市立東部小学校	1名	文学部史学科	1名
真岡児童館	1名	編入学先	1名	和洋女子大学	1名
岡谷市立図書館	1名	國學院大学	18名	人文学部日本文科書道コース	1名
中央図書館 互尊文庫	1名	文学部日本文学科	18名	明星大学	1名
福島県立田島高等学校 図書室	1名	文学部中国文学科	3名	人文学部心理・教育学科	1名
國學院大學栃木学園 図書館	1名	文学部史学科	24名	進学先	5名
バンビクラブ清滝	1名	経済学部経済学科	6名	國學院大學栃木短期大学	1名
(株)開塾	1名	経済学部経営学科	3名	科目等履修生	1名
複合サービス業	1名	文学部外国語文化学科	1名	独立行政法人国立病院機構	1名
JA北つくば農業協同組合	1名	大阪教育大学	2名	栃木病院附属看護学校	1名
サービス業	1名	小学校教員養成課程	2名	栃木県立衛生福祉大学校	1名
日光東照宮	1名	鎌倉女子大学	1名	看護学科本科	1名
須賀神社	2名	家政学部家政保健学科	1名	東京観光専門学校	1名
ELBEC教育図書センター(株)	2名	杏林大学	1名	ブライダルビジネス学科	1名
NHK営業サービス(株)	1名	外国語学部	1名	東京スクールオブミュージック渋谷1名	1名
(株)オリエンタルランド	1名	保健学部保健学科	2名	バンタン電影アニメマンガ学院	1名
(株)経営戦略会議	1名	十文学部園女子大学	1名	アニメスタジオ専攻科	1名
(株)サ・フオウルビ	1名	人間生活学部児童幼児教育学科	1名	代々木アニメーション学院	1名
(株)ジェイネットコーポレーション	2名	大正大学	5名	東海大学華語教學中心	1名
洪水会計事務所	1名	文学部歴史文化学科	1名		
DIET END フィットネス	1名	玉川大学	1名		
たかの友梨ビューティクリニック	1名	教育学部教育学科	1名		

国文学科一年次生を対象にした『あぢさゐ坂』第六号並びに、二年次生の『文芸斯花』第五号が三月に刊行された。

『あぢさゐ坂』は、創作文芸入門の講座を受講した一年次生が、九月に提出した原稿用紙十枚以上の創作の中から、専任教員が全員で選考に当たり、秀逸なできばえと思われたものを、二段組み、B5判五十九頁にまとめたものである。

本号には、小説四編、児童文学二編、短歌五首、俳句十句、詩三編が掲載されている。

中でも寺澤はつみさん(松代高出身)は、全部門から選ばれ、その健筆ぶりが大いに期待される。

創作文芸作品選集 続刊

『あぢさゐ坂』 第6号

『文芸斯花』 第5号



幸月景という女性を知ることによって、少しずつ信ずることを取り戻して行くが、景との別れがあり、優人の悲しみは拭いきれない。花びらのように風花が舞って、いつか優人にも光りある春が訪れるのだから。

青春期の心の揺れが捉えられた佳作である。(国文学科)

全員で選考に当たり、編集したものである。

本号には、小説二編、児童文学二編、短歌十九首、詩三編が載り、A5判九十頁にまとめられている。

巻頭の北原亜紗未さん(長野西高出身)の小説『風花』は、懐疑的に生きる高校二年生の藤原優人が主人公。

キャンパス見学会 来て、見て、なっとく



模擬授業を体験する高校生

期日 7月21日(土) 8月 4日(土)
8月18日(土) 9月 8日(土)

時間は毎回 12:30～15:30
(受付 12:00～12:30)

内容 入試概要説明・施設見学・質疑応答などのほか模擬授業も体験できます。
予約の必要はありません。どなたでも参加できます。

「高校生のための講座」を開催

日本史学科サマースクール

本学日本史学科の専任教員による「高校生のためのサマースクール」を開催します。大学での日本史はどのように学ぶのか。なにがどのくらい学べるのか。日本史に興味があるが卒業後の進路はどうなるか、などを事前研究するための体験授業としてサマースクールを実施します。歴史、特に日本史・考古学、博物館学などに興味のある生徒はどなたでも受講できます。

期 日	時 間	テ ー マ	講 師
8月2日(木)	13:00～13:40	実 習 中国茶を飲む	松本隆晴 教授
	13:50～14:30	講 義 将軍のおことば	深井雅海 教授
8月3日(金)	13:00～13:40	講 義 信長の手紙を写す	鍛代敏雄 教授
	13:50～14:30	講 義 歴史番組の制作	酒寄雅志 教授
8月4日(土) (キャンパス見学会開催日)	13:50～14:30	講 義 旗本のアメリカ体験	田中正弘 教授
	14:40～15:20	実 習 よろいを着よう	酒寄雅志 教授

定員: 50名 受講料: 無料(ただし予約制) 会場: 本学陸会館

希望者はハガキに「サマースクール参加」と記し、住所・氏名・電話番号・学校名を記入のうえ、本学サマースクール係までお申し込みください。

進学相談会 本学の参加予定会場

皆様のお出でをお待ちします

期日	会 場	時 間	期日	会 場	時 間
5/21	秋 田 ホテルメトロポリタン秋田	15:00～18:00	9/ 5	長 岡 ホテルニューオータニ長岡	15:00～18:30
5/22	盛 岡 ホテルメトロポリタン盛岡本館	15:00～18:00	9/ 6	宇都宮 マロニエプラザ	14:30～18:00
5/28	山 形 山形国際ホテル	15:00～18:00	9/ 7	新 潟 ホテル新潟	15:00～18:30
5/29	長 野 ホテルメトロポリタン長野	15:00～18:30	9/12	福 島 サンパレス福島	15:00～18:30
5/30	松 本 ホテルブエナビスタ	15:00～18:30	9/13	郡 山 ホテルはまつ	15:00～18:30
6/ 5	仙 台 ホテルメトロポリタン仙台	15:00～18:00			
6/ 5	水 戸 水戸プラザホテル	14:30～18:30			
6/ 6	福 島 サンパレス福島	15:00～18:30			
6/ 6	宇都宮 マロニエプラザ	13:30～18:30			
6/ 7	郡 山 ホテルはまつ	15:00～18:00			
6/ 8	いわき いわきシントホテル椿山荘	15:00～18:00			
6/ 8	高 崎 高崎サンパレス	15:00～18:30			
6/11	会津若松 会津若松ワシントンホテル	15:00～18:00			

会場では、本学担当者が入試情報はもちろん、各学科の特色やカリキュラム、学生生活全般にわたり詳しくご説明します。
時間帯は受験生・父母の相談時間です。

平成20年度学生募集概要

試験日程および選抜方法

試験種別	願書受付期間	試験日	合格発表日	選 抜 方 法
一般推薦入試 指定校推薦入試	10月19日(金) ～11月2日(金)	11月5日(月)	11月8日(木)	一般推薦 / 調査書、小論文(800字・60分)、面接(個人) 指定校推薦 / 調査書、面接(個人)
卒業生子女入試	10月15日(月) ～10月26日(金)	11月5日(月)	11月8日(木)	志望理由書、課題レポート、面接(個人)
自己推薦入試 社会人入試	11月12日(月) ～11月30日(金)	12月1日(土)	12月4日(火)	自己推薦 / 社会人入試とも調査書、自己推薦文(800字・60分)、面接(個人)
A方式入試	平成20年 1月11日(金) ～2月6日(水)	2月9日(土)	2月14日(木)	1科目(100点)入試、面接(個人) 国文 / 国語総合(漢文を除く) 家政・初等教育・商 / 国語総合(古文・漢文を除く) 日本史 / 日本史B、世界史Bのうち1科目選択
B方式入試	平成20年 2月12日(火) ～3月5日(水)	3月6日(木)	3月8日(土)	2科目(200点)入試、面接(個人) 国文 / 国語総合(漢文を除く)、英語 ・ の2科目 家政・初等教育・商 / 国語総合(古文・漢文を除く)、 英語 ・ の2科目 日本史 / 必修科目 国語総合(古文・漢文を除く) 選択科目 英語 ・ 、日本史B、世界史Bのうち1科目
C方式入試	平成20年 3月7日(金) ～3月19日(水)	3月21日(金)	3月22日(土)	調査書、課題作文(600字程度・60分)、面接(個人)

対話型A O入試日程および選抜方法

	登録期間	志願票受付期間	合格発表日	選 考 方 法
期対話型 A O 入 試	7月10日(火) ～8月30日(木)	10月4日(木) ～10月12日(金)	10月18日(木)	エントリーシート・調査書による一次面談 二次登録・課題提出による二次面談 志願書提出による最終選考(二次面談で選抜された者に限る)
期対話型 A O 入 試	10月3日(水) ～11月22日(木)	平成20年 1月8日(火) ～1月15日(火)	1月17日(木)	

募集学科および募集人員

学 科	募集人員	対 話 型 A O入試	一 般 推 薦 指定校推薦	自 己 推 薦 社 会 人	A方式	B方式	C方式	卒業生子女
国 文 学 科	100名	10名	40名	10名	20名	10名	7名	3名
家 政 学 科	100名	10名	40名	10名	20名	10名	7名	3名
初等教育学科	100名	10名	40名	10名	20名	10名	7名	3名
日本史学科	100名	10名	40名	10名	20名	10名	7名	3名
商 学 科	100名	10名	40名	10名	20名	10名	7名	3名

卒業生子女入試については、ご連絡をお待ちしております。どうぞご活用ください。

詳細は、学生募集要項を請求のうえ、確認してください。

ハガキによる請求 → 〒328-8588 栃木県栃木市平井町608番地 國學院大學栃木短期大学入試係

電話による請求 → 國學院大學栃木短期大学入試係 TEL 0282-22-5511 <代表>

本学ホームページからの請求 → <http://www.kokugakuintochigi.ac.jp/tandai/>

平成19年度学生募集 人文系学科に安定の兆し

平成19年度入学試験は、平成18年11月6日から19年3月23日にわたり、指定校推薦・一般推薦入試、自己推薦・社会人入試、A・B・C方式試験入試の順に延べ7種類の試験が実施された。また、対話型AO入試を期・期の期間でエントリーを受け付けた。全試験の延べ志願者351名、合格者341名、入学者299名であった。志願者は24都県におよび全国型短期大学の地位はたもっている。入学者の分布は、栃木県42・8%、福島県15・4%、群馬県10・4%、埼玉県8・4%、茨城県8%で、隣接県入学者が85%となった。しかし、栃木県入学者の占有率が昨年比で6・2ポイント低下したのは平成20年度学生募集対策に課題を残した。

国文・日本史学科 学問系コース選択者増加

本学では学問系につながる国文・日本史学科の人文系統学科に安定の兆しがみられ

る。短期大学で学ぶ目的が、学問をもととした教養修得、人格

陶冶から、社会の呼び声に影響を受けた資格取得志向・技術主義に変化して以来、志願者の減少が続いていた。一学年定員に対する入学率では、国文学科が平成15年58%、日本史学科が平成16年34%まで落ち込んだが、それを契機に両学科ともコース制を採用し、受験生が描いた将来目的で選択できるカリキュラムを編成した結果、平成17年度以降3年間の平均入学率は国文学科79・7%、日本史学科69・7%まで回復した。これは、本学の種々の努力はもたらんでいるが、世の中が求める人間像が、技術優先から心のともなった教養人を求めることに回帰しつつあることを、高校生や父母も理解しはじめたこと、それが一致していると思われる。

初等教育学科 小学校主専攻者増加

初等教育学科入学者は小学校主専攻者の割合が33・3%で、前年の専攻数より9・8

ポイント増加した。これは小学校においても団塊の世代の大量退職の時期が到来していること、少子化の時代にあっても初等教育の教員確保は重要であること、一学級定員削減など、各県の採用人数の増加がみこまれる。そこで潜在していた小学校志望者が積極的に志願したためと思われる。

家政学科 医療管理秘書士資格開放

家政学科では、平成19年度入学生から、医療管理秘書士・医療事務士資格を学科全員対象の資格に改編した。このことにより、家政学科の65・8%の者が履修した。また、健康科学専攻では養護教諭課程に100%、生活科学専攻では家庭科教諭課程に23・3%の者が履修届けを提出した。

商学科 新コース制がスタート

商学科では、新コース制による教育を開始した。入学者の選択は、経営会計45%、国際経済35%、ビジネス情報20%で、会計系に深い関心を示した。

丸本喜一先生

昭和五十年四月より六十二年三月まで、初等教育学科の教科教育法・理科を担当いただいた丸本喜一先生が二月十二日逝去された。享年九十五歳。



お別れ

佐藤隆夫先生

國學院大學法学部名誉教授で、平成十一年三月まで、家政学科の家族関係・商学科の民法をご担当いただいた佐藤隆夫先生が、四月二十三日逝去された。享年八十二歳。



先生は明治四十四年生まれ。富山県師範学校専攻科を卒業後、各地で教壇にたられ、筑波大学附属小学校をこ定年の後、昭和五十年四月より本学の教授に就任した。本学では学生の指導にあたられると共に、初等理科教育の発展向上のため、全国各地で後進の指導にも尽力されていた。葬儀では、本学元教授の清水堯先生が弔辞を述べられ、多くの先生方が参列した。慎んでご冥福をお祈りいたします。

先生は、昭和四十一年に本学が開学して以来家政学科の家族関係を、また平成二年四月に商学科が開設されてからは、民法の講座も担当いただいた。多くの論文の中には、「プロ野球協約論」などもあり、プロ野球の契約・ドラフト制度などに関してマスコミにも度々登場して、お元気な姿を見せられていた。慎んでご冥福をお祈りいたします。

事 報

人 事

役職異動 四月一日付
推戴学園長 佐々木周二
任初等教育学科長大西 秀彦
任商学科長 秋山 誠一
三月三十一日付
免初等教育学科長
(任期満了) 山口 令司
免商学科長(同) 飯田 晶夫
昇任 五月二十九日
贈名誉教授 本多 宏子
四月一日付
任教授(助教) 杉浦 左知
湯川 晴美
同
任准教授(講師) 太田 映子
大山 尚
同
同 小川 浩子
古川ツネ子
同
任図書館長(館長事務取扱)
太田 映子
新任 四月一日付
任学長 中村 幸弘
任教授 (フレッシュマンイングリッシュ)
山本 博子
任講師(プログラミン) 堀江 則之
任助教(幼児・児童との対話) 佐藤 秋子

任学長補佐 石坂 昌園
任司書見習 蛭川 陽子
委嘱非常勤講師
(住居学) 相澤 邦明
同(社会教育計画) 橋爪 幸正
任期満了につき退職
三月三十一日付
学 長 岡野 弘彦
依願退職 三月三十一日付
教授
(フレッシュマンイングリッシュ)
山崎 順子
同(博物館学) 菅根 幸裕
非常勤講師
(有職故実) 池田 宏
同(プログラミン) 清水 智
同(住居学) 林 実
同(教育原理) 藤井 佳世
同(社会教育計画) 水上 毅
司書見習 入江 美樹
行事・集会
四月九日 第四十二回入学式・
二年生成績表交付
一〇日 学長講演
一〇日「オリエンテーション」
一四日「健康診断」
一四日 クラブ紹介

一六日 授業開始
二三日 履修届提出
二五日 一年生親睦旅行
(日光・荒山神社
・東照宮参拝)
二七日 国文・家政・日本
史学科教育実習カ
イダナス
五月一六日 体育祭栃木市総
合運動公園)
本書および関係者出版紹介
○本学国文学科発行 「文芸
春花」第五号
○本学国文学科発行 「あぢ
さみ坂」第六号
学生会活動報告
顧問の変更
・博物館学研究會
・新顧問Ⅱ小林青樹准教授
・物と伝承の會
新顧問Ⅱ小林青樹准教授
お悔やみ
元調理学研究室助手大貫
(春日)雅子さんが四月一二日
逝去なさいました。
ご冥福をお祈り申しあげます。

《平成十九年度担任》

一年生	
国文学科	一組 塚越 義幸
二組	千明 守
家政学科	一組 古川ツネ子
二組	永田 晴子
初等教育学科	一組 早川富美子
二組	田中 力
三組	渡辺 千歳
四組	正木 孝昌
日本史学科	一組 深井 雅海
二組	鍛代 敏雄
商学科	一組 河田美恵子
二組	室井 一夫
二年生	
国文学科	一組 村山 昌俊
二組	大山 尚
家政学科	一組 杉田 洋子
二組	湯川 晴美
初等教育学科	一組 坂口 耕史
二組	小川 澄江
三組	小川 裕二
四組	栗原 和子
日本史学科	一組 酒寄 雅志
二組	松本 隆晴
商学科	一組 寺崎 宣昭

もとところ

桜の名所である太平山の麓にある本学は、毎年桜花爛漫の中で新入生を迎えてきた。この春は、暖冬の影響もあって、桜の花は早くも三月の半ばに咲きこぼれた。このままでは例年のように桜の花の祝福は受けられない入学式になるのではと、心配したのだったが、三月下旬から四月に入って気温の低下があり、九日の式当日は名残りの花の舞い散る中での入学式となり、今年も心楽しく第四十二期生を迎えることができた。

○第六代学長に就任なさった中村幸弘学長は、新入生二九九名を前にして、お互いこの二年間を、師弟の絆、友との絆を深め合い、実り多い結果をもたらすようにあって欲しいと、賀茂真淵と本居宣長の松坂の一夜の邂逅を例えに話をされて、本学との邂逅を大事にし、偶然の邂逅を必然の邂逅にするために、お互いを生かし合って、固い結びつきにしていきたいと思います。(好)話を結ばれた。

学生一人ひとりを応援します いっそうの支援強化を施設面にも

充実する学生支援室 西1号館2階に新設

学生支援については、日頃から深い関心をもって対処しているが、一層の支援強化をはかるため、現在の部屋から移動し、広さと機能性を備えた支援室を新設することとした。入学から卒業までの支援を担う支援室は201番教室に設置する。生活上・精神上的の支援をする相談室は旧就職相談室に移設する。ともに、今までの部屋に倍する面積となるほか、支援室の機能にあわせた内装とする。

学生支援室は、入学者に対応する機能、就職を支援する機能、日常の学生生活を指導・応援する機能を集約したもので、そこでは学生が目的を達成し、就職内定を勝ち取る指導が行われる。また、学生相談室は、学生が種々の問題・悩みなどを、相談・解決する機能とカウンセリングが行える場所を設ける。7月中には完成し、活用できる予定である。学生も期待して待っていて欲しい。



英語のeラーニング、ホームページ作成、プレゼンテーション教育等の授業が熱心に行われる第1情報処理室

第1情報処理室に新機種を設置 情報化社会に必要なスキルの習得を

商学科の新カリキュラム実施、初等教育学科での英語教育に寄与するため、今年3月、第1情報処理室の機器類65台を新機種と交換し、最新設備の整った環境のもとで、新年度の授業が行われるようにした。

商学科では、今年度より新カリキュラムが導入され、ビジネス情報コースでの『プレゼンテーション実務士』・『Webデザイン実務士』の資格取得や、「CG検定」・「マルチメディア検定」に向けて、プレゼンテーション教育・ホームページ作成・CG作成・FLASHアニメーション作成などの授業が行われている。

また、英語科が実施する初等教育学科の必修英語は、将来初等教育課程での英語必修化の動きがあるのに合わせた英語力養成に適應するための授業が行われている。

授業だけでなく、従来どおり授業の無い空き時間には、自由にパソコンを使用できるので、最新の様々な情報ツールを利用し、自分のペースで、情報化社会に対応できるスキルを磨くことができる。



初等教育学科で computer利用の英語授業を実施

昨年3月、中教審外国語専門部会は、全国一律に小学校で英語を実施する「必修化」を提言する審議経過をまとめた。今後は教育課程部会で具体案を検討するようであるが、導入への異論はほとんど無く、正式に必修化が認められる見通しが強くなった。

小学校での英語教育の是非については賛否両論激しいわけだが、どうやら近い将来実施されることになるらしい。

小学校の英語必修化に関しての各種の調査によれば、保護者は77%くらいが賛成し、教員は57%が反対している。その理由は、これまでALT (Assistant Language Teacher) に任せていたのに、これからは担任教員が教えることになるということのようである。つまり担任の先生達は英語を教えることに自信がないのではなかろうか。これまで英語を教えることなど全く念頭になかったのだから、当然のことだろう。

初等教育学科の学生が教員免許を取得する頃には、

上に述べたように担任として英語を教えなければならないことになりそうである。ならば本学で英語を担当している私どもとしては、少しでも彼らの英語力を高める努力をしなければならない。

語学力を高めるには、どうしても継続的に時間をかけた練習が必要になる。現行の年間20数回の授業時間だけでは十分な効果をあげることは不可能である。どのような方法が良いのか色々模索した結果、いわゆるe-Learning方式のCALL (Computer Assisted Language Learning) を活かした授業が現段階では最適ではないかと思えた。幸い学生達は中学、高校でコンピュータの基本的な操作は習熟している。あとは彼らがどの位熱心にこの授業に参加するかが問題である。今彼らは授業中は勿論、それ以外の少しの時間でも見つけて与えられたノルマを消化すべく努力をしている。教員側は彼らがどのように練習しているかを常にチェックし、適切な個別の指導を与えるという作業を覚悟しなければならないが、その結果がどのようになるかは今年度末の成績に期待している。

教授 飯田学而